



栃木県立大田原東高等学校

定時制課程 学校紹介 (R7年度)



所在地 〒324-0053 大田原市元町1-5-43

電話 0287-22-2808

FAX 0287-23-8759

URL <http://www.tochigi-edu.ed.jp/otawarahigashi/nc3t/>

創立 昭和41年

課程 定時制課程

設置学科 普通科

生徒数 45名 (男子31名 女子14名)

(令和7年5月1日現在)

利用交通機関 大田原市営バス 大田原女子高校南下車 徒歩5分

I 学校の概要

- 1 沿革
- 昭和41年4月 栃木県立大田原女子高等学校定時制として開設
昭和46年1月 定時制分離独立、校名「栃木県立大田原東高等学校」として発足
(施設・設備は、栃木県立大田原女子高等学校と共有しています)
平成28年6月 創立50周年記念式典挙行

2 校訓と教育目標

- ・校訓 学びつつ 品位を高め ともに働く
- ・教育目標 心身共に逞しく、情操豊かで自主性のある人間を育成する。

3 スクール・ミッションとスクール・ポリシー

◇スクール・ミッション (目指す学校像)

様々な学びを社会とつなげ、個と集団をともに成長させる教育活動を通して、社会的・職業的に自立した人材を育成する学校

◇スクール・ポリシー

○グラデュエーション・ポリシー (このような資質・能力の育成をめざします)

- ・社会人として必要な学力と、主体的に学び行動するための資質・能力を育成します。
- ・柔軟かつ思いやりある心で、多様な人々と協調し、積極的に社会的に参加する姿勢・態度を育成します。
- ・良好な基本的生活習慣を保ち、心身ともに健康な社会生活を送る姿勢・態度を育成します。
- ・自己を確立し、他者と協働して次世代を担い、自主的に、地域・社会に貢献できる力を育成します。

○カリキュラム・ポリシー (このような方針で、教育課程を編成および実施します)

- ・基礎的基本的な知識と技能を習得させ、自ら学ぶ態度を育成する教育活動を実施します。
- ・自他を共に育てる特別活動と、自己実現できるキャリア教育を推進します。
- ・基本的生活習慣および健康についての知識を身に付けさせる教育活動を推進します。
- ・落ち着いた学習できる環境と、生徒一人ひとりの良さを生かす学習活動を提供します。

○アドミッション・ポリシー (このような生徒を受入れる方針です)

- ・授業を大切にし、自ら学ぼうとする生徒
- ・きまりを守り、思いやりの心を持って人や社会と関わる生徒
- ・基本的生活習慣を身に付け、健康な学校生活を送ろうとする生徒
- ・高校生活においてさまざまなことを頑張る生徒

II 学校の特色、学習内容

- 1 学校の特色 落ち着いた環境のもと、基礎学力を充実させ、地域を支える社会人の育成を目指しています。生徒との個人面談を充実させ、一人一人の自主性を育む教育を展開しています。制服は定めていません。式典や公的行事の際は、正装で臨みます。

2 学習内容

授業は1日4時間です。基礎・基本を丁寧に扱い、生徒一人一人に対応したきめ細かな指導を行います。

共通科目を中心に習熟度別授業を実施し、基礎学力の定着を目指しています。

商業科目などの授業も取り入れており、ビジネスに関する資格取得への道も開かれています。

キャリア教育にも力を入れ、職業講話・進路ガイダンス・講演会などを実施し、充実した進路開拓と進路実現を目指します。

【日課表】

内 容		時 間
S	H R	17:25~17:30
1	時 間 目	17:35~18:20
2	時 間 目	18:25~19:10
3	時 間 目	19:15~20:00
4	時 間 目	20:05~20:50
清	掃	20:50~20:55

3 単位修得と卒業について

単位制高校であることから、卒業に必要な74単位を修得すると、高等学校卒業の資格が認められます。宇都宮高等学校通信制との併修などで、3年間で卒業できるコース（三修制）もあります。

III 進路状況

【過去5年間の進路状況】

年 度	卒業生	就 職		進 学			そ の 他
		正 規	非正規	大 学	短 大	専門学校	
令和 2	14	9	2	1	0	0	2
令和 3	15	9	1	0	0	3	2
令和 4	11	6	0	0	0	1	4
令和 5	10	8	1	0	0	0	1
令和 6	10	7	1	0	0	0	2

1 進路傾向

在校生の約7割が、何らかの仕事に就いて働いています。

卒業と同時に、アルバイト先で正社員に昇格する生徒も少なくありません。

就職する生徒の多くが、地元の事業所に勤め、地域の支え手として活躍しています。

大学や短大、専門学校に進学する生徒もいます。

2 進路実現への取組

就職は日頃の生活態度が大きく影響するので、基本的な生活習慣の確立に力を入れて指導をしています。また進路についての様々な講演会の他、ハローワーク訪問、就職マナー指導などで、進路開拓のサポートもしています。資格取得を目指す生徒も少なくありません。

IV 特別活動

1 部活動と活動状況

バドミントン部、卓球部、まんが部が活動をしています。

例年6月には、栃木県高等学校定時制通信制総合体育大会が開催され、上位の成績を収めた生徒は8月の全国大会に栃木県代表として出場します。令和7年度は、バドミントン部が男子シングルスで優勝し、全国大会に出場しました。

まんが部も毎年まんが甲子園に応募し、過去には3回本選出場を果たしています。大田原市の産業文化祭にも出展しています。

2 特色ある学校行事

本校では豊かな情操を育むために、さまざまな行事を実施しています。

例年の恒例行事としては、創立記念行事（4月）、新入生歓迎会（5月）、ボウリング大会（7月）、校内生活体験発表会（9月）、絵手紙教室（9月）、体育祭（10月）、遠足（11月）、芸術鑑賞会（12月）、感謝と送別の会（2月）などがあります。

この内、新入生歓迎会、ボウリング大会、体育祭、感謝と送別の会は、生徒会が中心となって企画立案し、実施しています。

9月の校内生活体験発表会は、10月に行われる栃木県高等学校定時制通信制文化発表会の生活体験の部の予選でもあり、最優秀賞の受賞者は本校代表として県大会に出場します。

また、ボランティア活動などで地域とのつながりを深め、地域に必要とされる学校作りを展開しています。毎年、多くの生徒がさまざまな行事に、意欲的に参加しています。

【主な学校行事風景（年度後半は令和6年度のものです）】

創立記念行事（プロのミュージシャンの弾き語り）

新入生歓迎会（うどん作りで親睦を深めました）



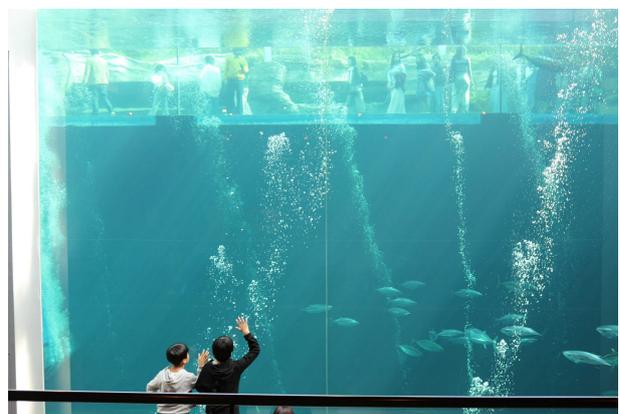
ボウリング大会（競技前の始球式・緊張の瞬間）

絵手紙教室（プロの絵手紙作家の指導を受けます）



体育祭（ハロウィンの仮装をして楽しみました）

遠足（令和6年はアクアマリンふくしまでした）



芸術鑑賞会（プロの演奏家を招きます・箏曲の演奏）

感謝と送別の会（ゲーム後の思い出のビデオ鑑賞）

